

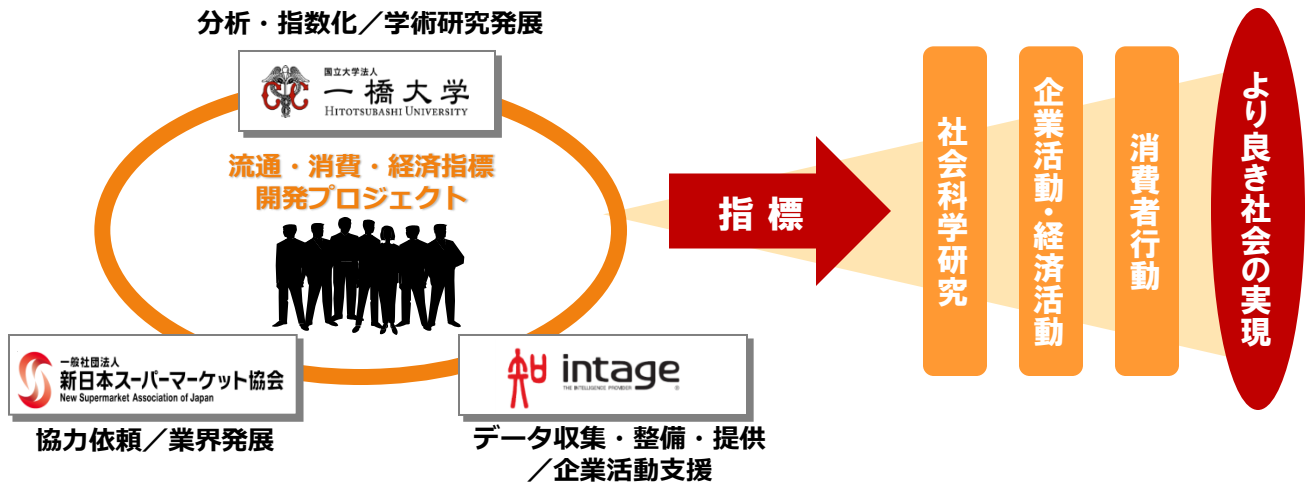
インテージ、一橋大学、新日本スーパーマーケット協会共同 「流通・消費・経済指標開発プロジェクト」概要

本プロジェクトは、マーケティングリサーチ会社（株式会社インテージ）、学術研究機関（国立大学法人一橋大学）、業界団体（一般社団法人新日本スーパーマーケット協会）が共同で、社会学術研究への貢献のみならずより良き社会実現に向けた礎となる、世界にも類のない、新たな流通・消費・経済指標を開発し、広く情報発信することを目的としています。

小売業界から得られる業務データは、ひいては消費者の消費・購買活動を示すものです。開発した「消費者購買指数」は、これらの業務データを活用し、消費・購買活動を「支出」、「購買価格」「購買数量」に分解して算出されます。さらに、今まで分析が難しかった「新商品」の投入による経済への影響・効果の分析も可能となります。また、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ドラッグストアなど複数の業界における、日本全国から約4千店舗の業務データから、週次の指標値として算出されます。

「消費者購買指数」は、2014年9月より公表予定です。

今後は食料品支出の中でも大きなシェアを占める生鮮食料品データを取り込む予定です。

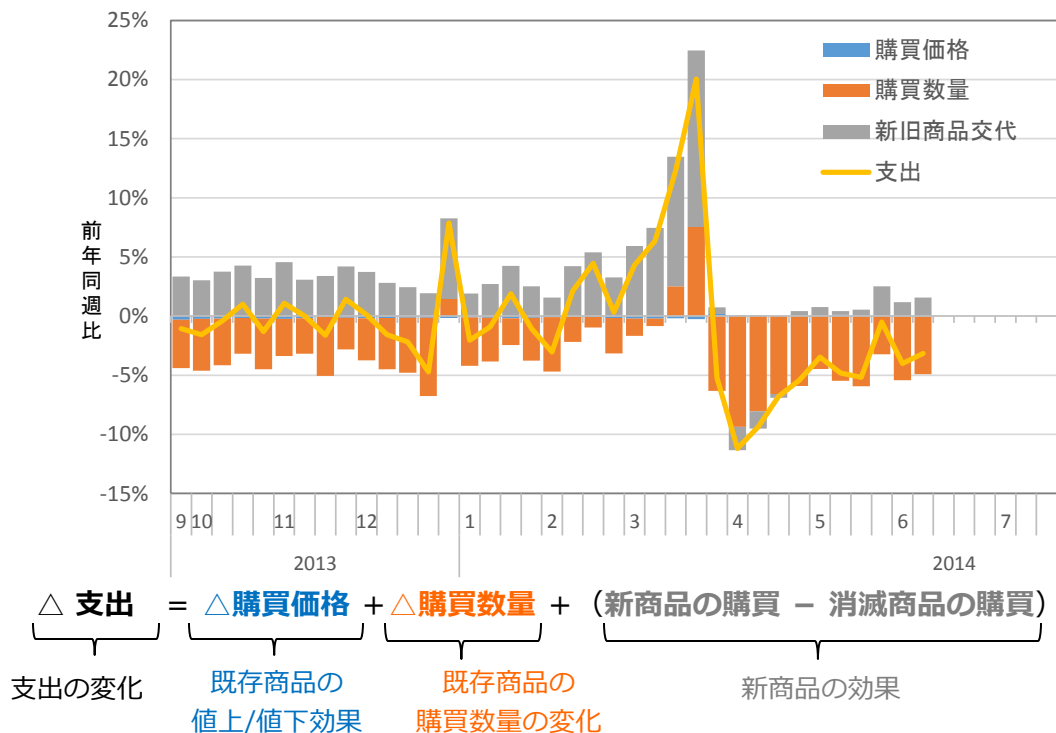


「流通・消費・経済指標開発プロジェクト」の特徴

- マーケティングリサーチ会社、学術研究機関、業界団体による共同によるプロジェクト
- 小売業界の業務データを消費者の消費・購買行動として分析
- 消費・購買行動を「支出」「購買価格」「購買数量」分解する「消費者購買指数」を開発
- 「既存商品」と「新商品」区別することで、「新商品」の効果分析が可能
- スーパーマーケット、コンビニエンスストア、ドラッグストア等から全国約4千店舗の業務データを収集し分析
- 「消費者購買指数」は週次データとして無償で公表
- 「消費者購買指数」は2014年9月より週次で公表予定（2週後にデータ公表）
- 生鮮食料品データも取り込んだ指標の開発を今後予定

「消費者購買指数」の算出結果

※本日の結果は試算であることにご留意ください。



※SRIデータを用いて業態別に集計した購買価格、購買数量、新旧商品交代の寄与を2013年の平均月商母集団推計額を用いて加重平均した。
 ※本試算結果には、生鮮食料品、弁当等は含まれていません。
 ※本試算結果のデータはすべて税抜です。

プロジェクト概要

名称： インテージ、一橋大学、新日本スーパーマーケット協会共同「流通・消費・経済指標開発プロジェクト」
 設立日： 2014年4月1日
 主な活動： マーケティングデータを活用した「消費者購買指数」の開発と分析
 生鮮食料品のデータ整備
 所在地： 国立大学法人一橋大学経済研究所内
 メンバー：

リーダー	阿部 修人	国立大学法人一橋大学 経済研究所 教授
メンバー	阿部 眞	株式会社インテージ マーケティングイノベーション本部 小売店情報開発部
	藤島 良輝	株式会社インテージ マーケティングイノベーション本部 小売店情報開発部
	溝口 隆之	株式会社インテージ マーケティングイノベーション本部 小売店情報開発部
	中路 達也	株式会社インテージアソシエイツ 総務サービス部
	塩路 悦朗	国立大学法人一橋大学 大学院経済学研究科・経済学部 教授
	外木 暁幸	国立大学法人一橋大学イノベーション研究センター 特任助手
	塩谷 匡介	国立大学法人一橋大学 大学院経済学研究科 大学院博士課程
	田中 晋矢	国立大学法人小樽商科大学 経済学科 現代商学専攻 准教授
	上田 晃三	学校法人早稲田大学 政治経済学部 准教授
	稲倉 典子	学校法人大阪産業大学
	島原 康浩	一般社団法人新日本スーパーマーケット協会 事務局長
	長瀬 直人	一般社団法人新日本スーパーマーケット協会 統計・調査担当

Web-site: www.intage.co.jp/shisuu/

今後の広報予定

2014年7月 プロジェクトサイトの公開
 2014年9月 「消費者購買指数」公表開始、説明会
 「スーパーマーケット購買指数」・公表開始
 2014年10月 分析結果報告セミナー

「流通・消費・経済指標開発プロジェクト」に関するお問い合わせ先
 株式会社インテージ 中路 達也、阿部 眞 TEL: 03-5294-6000 FAX: 03-5294-8318